

令和2年度(2020年度)

一般社団法人 宇部市スポーツコミッション

事業計画書

令和2年(2020年)3月

令和2年度（2020年度）事業計画書

I 基本方針

一般社団法人宇部市スポーツコミッションの成立後初めての通年となる令和元年度は、宇部市から独立した法人としての基礎固めを着々と進めるとともに、任意団体の財産・事業を継承及び、スポーツコミッションフェスタの拡充、あすチャレ運動会の新規開催など各種事業を精力的に実施してきた。

令和2年度（2020年度）は、本法人のアイデンティティを明確にするため、市をはじめ体育協会、観光コンベンション協会等関係団体と役割分担の下より一層連携を密にして各種事業を展開し、「スポーツを楽しむ元気なひとの元気なまち、健康長寿のまちづくり」を推進する。

また、本年7月から9月にかけて開催される東京オリンピック・パラリンピックの情熱と成果を宇部市のまちづくりに活用する取組を進めていく。

II 事業概要

定款第4条に掲げる5事業について、具体的に以下のとおり実施する。

1 スポーツによる市民の健康増進・体力づくりに関する事業

誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、スポーツをすることで心身ともに元気な人を育てていくため、気軽に楽しむことができる参加型イベントや、体力に応じたスポーツ・レクリエーション活動を通じて、継続的にスポーツに取り組むきっかけづくりや仲間づくり、多世代交流の場を提供する。また、「する」「観る」「支える」という点から、それぞれの楽しみ方や関わり方を啓発することで生涯にわたる市民のスポーツ参画を促進していく。

さらに、東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、スポーツへの関心を全市的に広げ、スポーツ実施率の向上を図る。

(1) チャレンジデーの実施（宇部市からの受託事業）（新規）

5月27日（水）

笹川スポーツ財団が主催するチャレンジデーに参加し、運動習慣の意識啓発を官民連携で行い、スポーツによる健康増進・体力づくりを宇部市と連携して推進する。

対戦相手：秋田市

・実行委員会事務局業務（実行委員会開催、会計、庶務、笹川財団報告、

各種準備等)

- ・ 広報物作成 (チラシ、ポスター、ポケットティッシュ、のぼり、ポロシャツ販売)
- ・ 広報周知
- ・ 当日プログラム、プレプログラムの募集及び情報発信
- ・ オープニングイベント、ファイナルイベントの実施

(2) スポーツコミッションフェスタの開催 (拡充)

当法人の会員や人財バンク登録講師等と連携し、家族そろって新しいスポーツが楽しく体験でき身近なスポーツや運動のきっかけとなる市民参加型の体験型イベントに食やマルシェを加え、オリンピック・パラリンピック開催年にふさわしい市外からも参加できるイベントとして実施する。

- ・ 開催日 : 10月11日 (日)
- ・ 場 所 : 恩田運動公園一帯 (ユーピーアールスタジアム、陸上競技場、俵田翁記念体育館)

(3) 元気な人・まちづくり促進助成事業

主に宇部市で活動する団体が実施する事業で、市民が身近な地域で健康づくりや共生社会づくりに取り組める機会の拡大、及び、市外・県外からの交流人口の増につながる事業に対し、助成金の交付を行う。

「健康づくり・体力づくり」「大会誘致・ツーリズム」「共生社会」の三つの部門で実施する。

(4) スポーツスタート応援事業 (拡充)

複数のスポーツを体験できる連続プログラムを実施し、子どものスポーツへの関心を高めるとともに、スポーツ少年団への入団を促進する。

① 新しいスポーツ遊び教室の開催

対象 : 小学校3年生以下 定員 : 20名程度

対象 : 小学生4年生以上 定員 : 20名程度 (新規)

② スポーツコミッションフェスタ内プレーパークの実施 (新規)

(5) スポーツ障害予防事業

生涯スポーツ等におけるスポーツ障害を予防するためのケアとトレーニングについて、フィジカルトレーナー等の専門家による講義とトレーナーによる指導を行う。

(6) 子どもスポーツ夢教室の開催 ※宇部市からの受託事業

子どもたちがオリンピック・パラリンピアン等のトップアスリートによる体験談などの講話、技術指導等を直接受ける機会を設けることにより、子どもたちの運動・スポーツへの関心を高め、普段あまりスポーツをする機会のない子どもも含め、主体的にスポーツに親しむ習慣を身につけさせるとともに、夢や目標を持つことの素晴らしさや、それに向かって努力すること、仲間と協力することの大切さなど、子どもたちが自ら未来を切り開こうとする力を育むことを目的として実施する。

・実施校：小学校12校、中学校2校（予定）

(7) 健康体力づくり推進事業

① スマートウェルネスシティ（SWC）の推進に関する協力

宇部市が進めるSWCの具体的な取り組みの中で、運動プログラムの実施や会員への情報提供等、宇部市に協力していく。

② マンスリーチャレンジデーの普及促進

毎月1回以上15分運動するプログラムを普及し習慣化させるとともに、チャレンジデー参加率の向上につなげる。

2 スポーツによる交流の促進と地域活性化に関する事業

スポーツを通じて、人や地域の交流を活発にすることで、元気なまちを創っていくため、市内の多様な地域資源（自然や食など）を活かしたスポーツイベントや、観るスポーツの楽しさや魅力を伝えるためのツアーを実施する。また、観光に関わる各主体を包括的にマネジメントする宇部観光コンベンション協会（宇部DMO）と連携し、地域資源とスポーツ、観光を組み合わせたスポーツ・ヘルスツーリズムを推進する。

(1) スポーツ・ヘルスツーリズムの開催

うべネットワークや宇部観光コンベンション協会（宇部DMO）と連携し、市内の観光資源と食や運動を組み合わせ、スポーツを楽しみながら健康づくりができる着地型のスポーツ・ヘルスツーリズムを実施する。

(2) プロスポーツ等を活用した人や地域の交流(拡充)

① プロスポーツ等観戦事業

・プロスポーツ等応援バスツアーの実施

山口県唯一のプロスポーツチームのレノファ山口 FC をはじめ、プロスポーツ等を観戦することにより、スポーツへの興味・関心を高める。

開催回数：2 回程度

② レノファ山口 FC やミネルバうべ等の地元チーム応援イベント

宇部まつり等のイベント等で応援イベントを開催する。

(3) 元気な人・まちづくり促進助成事業 (拡充)

主に宇部市で活動する団体が実施する事業で、市民が身近な地域で健康づくりや共生社会づくりに取り組める機会の拡大、及び、市外・県外からの交流人口の増につながる事業に対し、助成金の交付を行う。

「健康づくり・体力づくり」「大会誘致・ツーリズム」「共生社会」の三つの部門で実施する。

(4) スポーツ大会・合宿誘致事業

宇部市スポーツコミッションが中心となり宇部市、宇部観光コンベンション協会、宇部市体育協会が連携してスポーツ大会・合宿誘致を行うため、ツーリズム誘致連絡協議会(仮称)を設置し、一体となって誘致を促進する。

① スポーツ合宿助成(拡充)

ツーリズム誘致連絡協議会(仮称)等で情報共有、情報発信することにより、スポーツ合宿等のため市外から訪れるスポーツ団体等を支援することにより、市内への合宿誘致を促進する。

② スポーツ大会誘致事業

ツーリズム誘致連絡協議会(仮称)等で情報共有、情報発信することにより、スポーツ大会誘致のため、市や宇部観光コンベンション協会の支援をPRする。

(5) ワールドマスターズゲームズ 2021 関西にあわせたツアーの創出

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西は、概ね 30 歳以上のスポーツ愛好会が参加する生涯スポーツの国際大会である。このため、大会後宇部市

の観光と組み合わせたツアーの創出などの可能性を、ツーリズム誘致連絡協議会（仮称）と連携して検討する。

3 スポーツによる共生社会の形成に関する事業

宇部市は、「共生社会ホストタウン」に登録されており、アートとスポーツを柱とした心と街のバリアフリー化に取り組み、誰もが生き生きと暮らせる共生社会の実現を加速していくこととしている。このため、パラリンピアンとの交流、パラスポーツの体験などを通じて、パラスポーツの推進と理解の促進を図るための事業を展開する。

(1) パラスポーツ理解促進事業

パラスポーツの体験会・教室・交流大会・講演会等を通じ、障害者に対する市民の理解と、パラスポーツへの関心を促進するとともに、7月から9月に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向け、「オリパラ応援団」の募集やパブリックビューイングなどを行い、情熱と成果を継承する。

(2) パラリンピアン交流会の開催

パラリンピアン・パラアスリートを招致し、市内の小中学校で講演及び体験会などのパラアスリートとの交流の場を創出することで、パラスポーツへの親しみを深め、共生社会への関心と理解を促進する。

・実施校：市内小・中学校3校程度

(3) 元気な人・まちづくり促進助成事業（拡充）

主に宇部市で活動する団体が実施する事業で、市民が身近な地域で健康づくりや共生社会づくりに取り組める機会の拡大、及び、市外・県外からの交流人口の増につながる事業に対し、助成金の交付を行う。

「健康づくり・体力づくり」「大会誘致・ツーリズム」「共生社会」の三つの部門で実施する。

4 スポーツ・健康分野の活動を担う人財育成及び確保に関する事業

年齢や障がいの有無など、多様なニーズに対応できる、スポーツ・レクリエーション指導者など、スポーツを支える人財の確保・育成、活躍の場の創出に取り組む。

(1) 人財バンク登録者の活用

豊富な知識と経験、専門性を有する指導者、講師等を「人財バンク」に登録し、地域や事業所に派遣する。

(2) 資格取得に対する助成金の交付

正会員及び人財バンク登録者の専門性を高め、豊富な経験を有する多様な人財を育成するため、新たな資格取得を目指す者に対して助成金を交付する。なお、助成金の交付を受け資格を取得した者は、人財バンクへの登録を条件とする。

(3) 会員及び人財バンク登録者等の資質向上の為の研修会の実施

ユニバーサルマナー、ダイバーシティ、コンプライアンス、CS向上などの基礎的な研修に加え、スポーツを取り巻く諸課題（子どもの体力の二極化、ロコモ度、フレイル予防など）についてスポーツ医科学の観点から学べる研修会や、共生社会の形成につながる研修会を実施し、正会員及び人財バンク登録者等の資質向上を図る。

5 情報発信・収集等調査研究事業

(1) 広報活動事業

ホームページやフェイスブック、インスタグラムなど社会に広く普及している電子媒体を活用して、リアルタイムに情報を効率的に発信する。更に、当団体の認知向上に繋げる為の、新聞・ラジオ・テレビなどの各種メディアを活用し情報発信を行う。

(2) 情報収集・調査研究

全国の他のスポーツコミッションの取組や国の方針、世界的、全国的スポーツトレンド等の情報を収集して、本スポーツコミッション事業の改善や新たな取り組みに活用する。

(3) 活動支援業務委託事業

宇部市スポーツ推進計画に掲げる目標達成を加速化するため、豊富な

知識や経験、マーケティング能力を有する民間事業者を活用し、事務局運営や活動の支援のためのアドバイスやコンサルティング業務を委託する。

(4) その他

職員全体が組織の健全・円滑な経営感覚を持ちながら、常に予算等の進捗管理を念頭において業務に取り組むとともに、働き方改革を意識し、業務改善に努める。

また事務局職員数が少人数体制であることから、各自が業務担当を自覚の下、病気休業等不測の事態に備えて業務の互換性を高める。